



(一財) ベターリビング サステナブル居住研究センター シンポジウム

「住宅ストック 6,000 万戸をどう住みこなすか」

令和2年 10月 26日

一般財団法人ベターリビング

高齢化、人口減少が進む中、日本の住宅ストックは 6,200 万戸を超え、そのうち空き家は約 850 万戸、空き家率は 13.6%に及んでいる。老朽化した空き家は地域に悪影響を及ぼし、社会問題化する一方、国富ともいべき住宅ストックが有効に活用される機会を逸している点も見逃せない。今後、世帯数も減少に転ずるなか、構造的に空き家は増加することが避けられない。新築住宅中心の市場から既存住宅活用型市場への転換は必ずしも進んでいない。一方、情報インフラの進展や、自動運転等のモビリティ革命は、時間や場所に縛られない新しい働き方、新しい流通や住宅関連サービスをもたらし、新型コロナウイルスを経て一気に進む可能性を秘めつつ、今後の住まいや今後の住宅の使い方に大きな変化をもたらすものと考えられる。「住宅ストック 6,000 万戸をどう住みこなすか」について、事業者の視点、居住者（人間）の視点、技術・空間の視点から考察し、展望するとともに、今後に向けて、共通の理解を深める機会としたい。

【開催日】：令和2年 11月 26日（木） 13:00～16:00

【開催方法】：オンライン（Zoom ウェビナー）開催：定員 1,000 名

【参加費】：無料

【参加方法】：原則オンライン（Zoom ウェビナー）のみとなります

*会場参加をご希望の場合は下記＜問い合わせ先＞にご相談ください。

【会場】：イイノホール（東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4 階）

定員：200 名（新型コロナウイルス感染症の状況により変更の可能性有）

【参加申し込み方法】：下記 URL 又は QR コードにアクセスの上お申し込みください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_re8Pm6RPR-qAM26AfYP9HA

- ・お申込時にご記入いただきました個人情報は、シンポジウムの参加者確認の目的以外には使用しません。
- ・定員（1,000 名）に達した場合は、締め切らせていただきますのでお早めにお申し込みください。
- ・講演中の録画、録音、画面のコピー、撮影等は、固くお断りいたします。

＜問い合わせ先＞住所：〒102-0071 千代田区富士見 2-7-2

担当：サステナブル居住研究センター 小辻・今井・柴田・加藤

電話：03-5211-0585

Mail:slc@cbl.or.jp



【プログラム】:

開 会	13:00 ~ 13:15	主催者挨拶・ご来賓挨拶
第 1 部 講 演	13:15 ~ 13:45	講演 1 : 「住宅ストック市場への取組み」 TOTO 株式会社 相談役 張本 邦雄 氏
	13:45 ~ 14:15	講演 2 : 「人間の本质からみた住まいと暮らしの未来」 千葉大学大学院 教授 下村 義弘 氏
	14:15 ~ 14:45	講演 3 : 「ネット空間を含めた空間の利活用」 東洋大学 情報連携学部 学部長 坂村 健 氏
	14:45 ~ 14:55	<休憩>
第 2 部 パネルディス カッション	14:55 ~ 15:55	「住宅ストック 6,000 万戸をどう住みこなすか」 ファシリテーター：首都大学東京 名誉教授 深尾精一 氏 パネ リ ス ト：TOTO 株式会社 相談役 張本邦雄 氏 千葉大学大学院 教授 下村義弘 氏 東洋大学 情報連携学部 学部長 坂村 健 氏
閉 会	15:55 ~ 16:00	主催者挨拶

*各講演の演題は仮題です